

看護師 特定行為研修

そのゴールは、わたしのスタート。



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部茨城県済生会

水戸済生会総合病院

MITO SAISEIKAI GENERAL HOSPITAL

看護師特定行為研修とは？

特定行為とは、診療の補助であり、看護師が手順書により行う38行為です。2025年に向けて、さらなる在宅医療等の推進を図っていくためには、個別に熟練した看護師のみでは足りず、医師又は歯科医師の判断を待たずに、手順書により一定の診療の補助を行う看護師を養成し、確保していく必要があります(厚生労働省:特定行為に係る看護師の研修制度の概要)。

特定行為の実践には、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされ、厚生労働省により指定された施設で研修を行います。特定行為研修は国家資格ではありませんが、特定行為研修終了後、修了試験に合格した者は厚生労働省に登録され、修了者数は3,307名を超えています(2021年4月現在)。



手順書を用いた看護師による
末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)の挿入。
*患者様には掲載の許可を頂いております。



水戸済生会総合病院では
特定行為研修修了者は、
Advanced Nurseと呼ばれ、
専用のスクラブを着用しています。



水戸済生会総合病院では、2018年10月に開講し、現在19区分の特定行為研修と5つの領域別パッケージを提供できる体制が整いました。院内はもとより、院外からも広く受講生を迎え入れ、すでに修了生が活躍しています。

研修理念

水戸済生会総合病院看護師特定行為研修は、社会から求められる高度急性期医療、及び地域包括ケアの中で活躍できる高度かつ、専門的な知識と技術を持ちえた看護職を育成する。実践においては、済生会の基本理念「施薬救療」の精神に基づき、全ての人々の尊厳を重んじ、医療安全に配慮した良質の医療と看護を提供する。さらに、個人が主体的にキャリアを開発できる看護職の育成を目的とする。

特色

水戸済生会総合病院では、「共通科目」と19区分の特定行為研修、5つの領域別パッケージ研修を行っています。講義はS-QUE研究会®と提携し、E-Learningにより行いますので、受講生の学習進度に合わせて受講していただくことができます。また、演習・実習は研修医の指導を担当している臨床研修センターの協力を得て、総合内科、循環器内科、救急科、腎臓内科、外科、消化器内科、泌尿器科、麻酔科の医師が担当します。さらに、特定行為研修を修了した看護師も自らの経験を活かし、受講生の学修相談やサポート、指導に関わります。

当院では上記のような研修理念を掲げていますが、特に特定行為を安全に、かつタイムリーに実施するために、「**医師と十分にディスカッションできるだけの知識の習得**」を重要な目標の一つに設定し、その基礎となる「**アセスメント能力の習得**」を重点的に指導いたします。

講師紹介

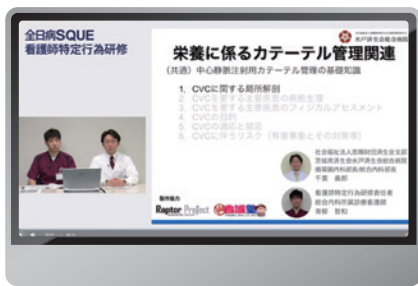


臨床研修センター長
循環器内科/総合内科部長 千葉 義郎

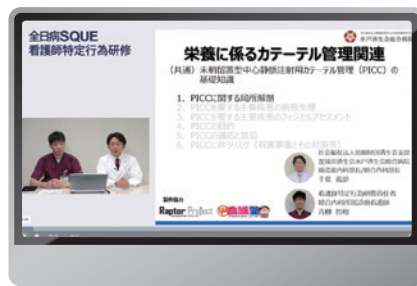


特定行為研修責任者
診療看護師/特定看護師 青柳 智和

その他に、救急科、麻酔科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、泌尿器科の医師が指導医となっています。



中心静脈カテーテル管理関連



末梢留置型中心静脈注射用
カテーテル管理関連



透析管理関連

当院では院内の研修のみならず、全日病S-QUE研究会®にも教材をご提供しています。

(リンク: <https://s-que.net/program/sque1000/specifictraining.php>)

水戸済生会総合病院で実施している 看護師特定行為研修の区分と募集定員と受講料

No.	特定行為区分	受講料	定員	期間/総定員
1	呼吸器(気道確保に係るもの)関連	¥44,000	10人	12ヶ月 30人
2	呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	¥126,000	10人	
3	呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	¥42,000	3人	
4	循環器関連	¥90,000	3人	
5	心嚢ドレーン管理関連	¥42,000	5人	
6	胸腔ドレーン管理関連	¥60,000	5人	
7	腹腔ドレーン管理関連	¥42,000	5人	
8	ろう孔管理関連	¥96,000	5人	
9	栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	¥36,000	10人	
10	栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	¥42,000	3人	
11	創傷管理関連	¥144,000	5人	
12	創部ドレーン管理関連	¥30,000	5人	
13	動脈血液ガス分析関連	¥60,000	10人	
14	透析管理関連	¥54,000	10人	
15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	¥72,000	15人	
16	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	¥72,000	15人	
17	術後疼痛管理関連	¥42,000	3人	
18	循環動態に係る薬剤投与関連	¥120,000	10人	
19	精神および神経症状に係る薬剤投与関連	¥114,000	3人	

*その他、受講審査料、受講納付金等がかかります。詳細は募集要項をご覧ください。

*水戸済生会総合病院に限り、12栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連及び、13.血糖コントロールに係る薬剤投与関連以外は初年次には受講することができません。学習深度を確認し、より安全に特定行為を提供できる環境を構築するために、次項のStage分類を行っております。希望者は2年目以降に受講することが可能です。

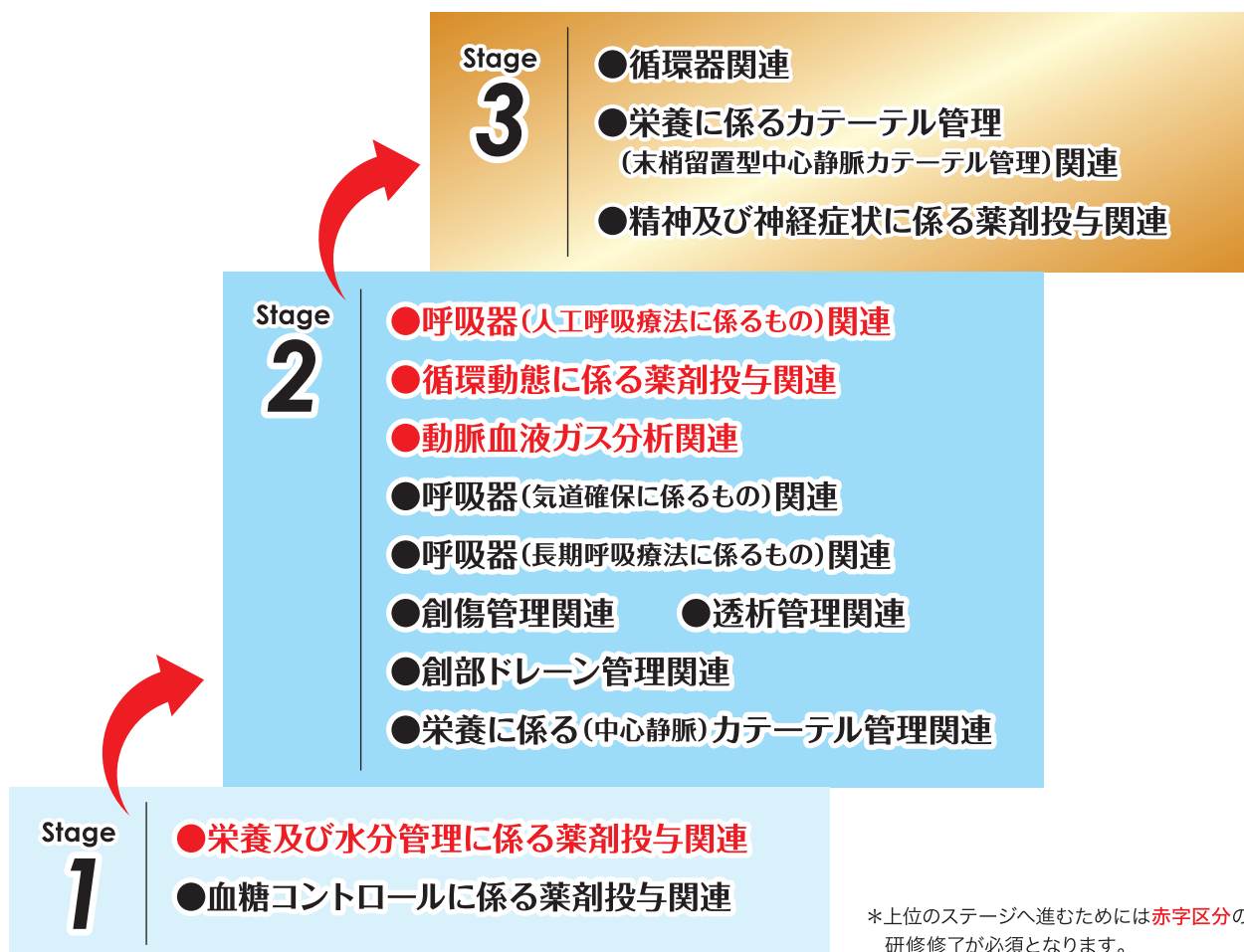
*領域別パッケージ研修(在宅・慢性期研修、外科術後病棟管理領域、術中麻酔管理領域、救急領域、集中治療領域)も可能ですが、上記の理由により2年目以降(栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連の修了が必須)の受講となります。



水戸済生会総合病院 看護師特定行為研修プログラム

当研修では**アセスメント力の向上**を目標とし、**医師とディスカッションできるだけの知識の習得**を目指します。また、知識の習得とともに、安全性を確保するために、段階的に複数の区分の習得ができるプログラムを考えています。

ステージ1では臨床で必要となる**基本的なアセスメント能力**を得、臨床経験を重ねるとともに**複雑な病態の理解が必要となるステージ2、あるいはステージ3**へとステップアップできるよう指導します。また、院外の方を対象に、働きながら2年間で複数の区分を取得するコースもございます。詳しくは臨床研修センターまでご連絡ください。



研修の流れ



*区分追加を希望する方は E-Learning開始

*スケジュールは予定です。変更となる場合がございます。*共通区分の演習・実習期間中は、週2日程度の通学が必要となります。*区別科目の受講中は、週1日程度の通学が必要となります。*区別科目の実習は約2か月ですが、実質2週間程度です。ただし、症例の多少や個人の理解度により変動する可能性があります。実習はおよそ週2日～3日程度となります。*ステージ2以降を希望される方は2年次以降の研修となります。*E-learningは、全日病S-QUE研究会®の講座を採用しています。

水戸済生会病院で働きながら 特定行為研修を受けませんか？(2年コース)

水戸済生会総合病院では、16区分の特定行為の研修ができます！

- 勤務を継続できるため、収入が減少する心配がない！
- 一般病棟、ICU、救急外来、一般外来、手術室、透析室など現在のスキルを活かした勤務が可能！
- 2年次は、水戸済生会病院の特定行為実践病棟で勤務となり、特定行為の実践も学ぶことができます！

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
共通区分	E-learning						→ 演習・実習			→ 試験			
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連									E-learning	演習・実習		→ 試験	
血糖コントロールに係る薬剤投与関連									E-learning	演習・実習		→ 試験	
2年次E-learning											E-learning		

2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	E-learning	演習・実習		→ 試験								
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	E-learning	演習・実習		→ 試験								
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	E-learning	演習・実習		→ 試験								
循環器関連	E-learning	演習・実習		→ 試験								
ろう孔管理関連								E-learning	→ 試験			
中心静脈カテーテル管理								E-learning	→ 試験			
末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理								E-learning	→ 試験			
創傷管理関連	E-learning	演習・実習		→ 試験								
創部ドレイン管理関連								E-learning	→ 試験			
動脈血液ガス分析関連	E-learning	演習・実習		→ 試験								
透析管理関連								E-learning	→ 試験			
術後疼痛管理関連								E-learning	→ 試験			
循環動態に係る薬剤投与関連	E-learning	演習・実習		→ 試験								
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連								E-learning	→ 試験			

対象:3年以上の経験を有する看護師が対象となります。詳細は、募集要項・出願書類をご覧ください。

*水戸済生会総合病院では、十分に医師とディスカッションできることを看護師特定行為研修の一つの目的としております。よって、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連を必須の特定行為と設定しておりますことをご了承ください。

*栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連以外の区分別科目に関してはご希望の区分で結構です。勤務しながらでも2年間で全て(16区分)の区分を修了できるよう調整します。

*各区分ごとに5症例以上の経験が必要となります。よって、症例数によっては期限内に修了できない場合がありますことを予めご了承ください。

*2年次のスケジュールは一例です。受講生によってスケジュールが異なりますことをご了承ください。

*E-learningの期間は、最低月に1回の面接授業の出席が必要です。

*演習・実習の期間は、およそ週に1~2回程度の予定です。

*PCPS、PM抜去、NPPV、A-Line、PICC、CV抜去、VAC、胃ろう、膀胱ろう、気管切開チューブの交換等患者発生に伴う実習は、勤務中の年休による対応、あるいは休日の対応となる場合がありますことをご承知おきください。

*水戸済生会総合病院は、常磐自動車「水戸IC」から約5分、JR常磐線「水戸駅」からバスで約25分、「赤塚駅」からバスで約10分です。

*赤塚駅付近のアパートは、おおむね50,000円/月程度です。

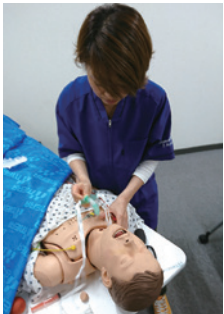
演習風景

深い臨床推論を展開すべく、様々なペーパーペイシントを用い、シミュレーション学習します。講義で学んだ知識を実践的な知識へ昇華させ、経験値を増やします。特定行為の実践も重要ですが、安全性を確保し、特定行為を実施するかどうかの判断も含めて学びます。みな最初は戸惑いますが、研修修了時には状況を適切に判断し、医師に対して問題点を挙げたうえで、計画を提案することができるようになります。



講師による講義に加え、受講生が主体的に学べるようディスカッションの時間も多く、知識の整理に役立ちます。

実習風景



共通区分あるいは各特定行為区分において実習を行い、安全に手技を行うことができるかどうかを確認し、臨床実習へ臨みます。創傷管理においては血流の無い組織へのアプローチが対象ですが、万が一出血が発生した場合備え、最低限の止血縫合の手技を習得します。また、気管挿管は特定行為には含まれていませんが、チーム医療の一員として、気管挿管の難しさを肌で感じる必要性はあると考え、シミュレーターによる気管挿管の実習も経験します(臨床実習は行いません)。医行為には責任も生じますので最初はみな戸惑います。しかし、理解が深まることにより、より深いアセスメントが可能となります。

アクセス



お問い合わせ先



社会福祉法人 水戸済生会支部 茨城県済生会
水戸済生会総合病院
MITO SAISEIKAI GENERAL HOSPITAL

臨床研修センター

〒311-4198 茨城県水戸市双葉台3丁目3番10号

☎029-254-5151 (代)

E-mail: tokutei-kango@mito-saisei.jp ▶▶▶

(お問い合わせ時間/平日 9:00~16:00)



受講をご希望の方は以下ホームページより
募集要項・出願書類をダウンロードしていただき、お申し込みください。

<https://nurse.mito-saiseikai.jp/>
rinsyoukensyuu/ ▶▶▶

